

まえがき

こんにちは、Dr.コパです。

アメリカの大統領選挙でトランプ氏が当選したのは数日前のこと。2017年1月20日にワシントンのホワイトハウスの主^{あるし}になります（大統領の就任式はなんと大寒の日）。

選挙運動真っ最中のこの夏、コパはトランプ氏のあるアクシオンを知りました。

「トランプ氏がワシントンのホワイトハウス近くに、予定を2年繰り上げて選挙直前の10月下旬にホテルをオープンする」ことです。

まるで自分が選挙に勝ってワシントンのホワイトハウスに入居することを見越してのアクシオンのようなです。さすが不動産王のトランプ氏です。

当選後にこんな記事（11月10日・日刊スポーツ）も出ていました。ご存じなかった方のため少し紹介します。

「このホテル（トランプ・インターナショナル・ホテル）は地元の歴史的建造物だった『オールド・ポスト・オフィス』をホテルに模様替えしたもので、大統領就任パレードが行われ

るペンシルバニア通り沿いにあり、式典当日はこのホテルの前を通り、ホワイトハウスに入る大統領が見られる」とのことです。

今回の大統領選挙は民主党のヒラリー・クリントン氏が優勢で、泡沫候補^{ほうまつ}と言われたトランプ氏に勝ち目はないというのが大方の予想でした。もちろんコパだってそう思っていました。

しかし、ふたを開けてみると、トランプ氏が僅差で当選。その報を聞いた時、信じられないという思いよりも、「不動産や住まいの持つ風水パワーはやっばりすごい！」と不動産の影響力の強さを再確認したという思いでした。

今回のお相手、ヒラリーさんはご主人がホワイトハウスの元の主。ご自身も出入りしていたわけですからホワイトハウスとの縁は強力です。

これに対抗するにはホワイトハウスの近くに自分の不動産を所有することしかありません。選挙前にホワイトハウスに近い不動産を買うことでヒラリーさんに負けないほどのホワイトハウスとの縁をつけ、結果、大逆転勝利が導かれました。



トランプ・インターナショナル・ホテル